静岡市清水区感染症発生動向

2019 年 1 週

集計期間 12/31-1/6

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	′ 20Y-	
RS感染症 咽頭結膜熱 溶連菌感染症 感染性胃腸炎 水痘	1		5	2	1	3	2		2	2	1				1 18
手足口病 伝染性紅斑 突発性発疹 百日咳 ヘルパンギーナ 流行性耳下腺炎			1			1		1							2
マイコプラズマ 髄膜炎 MCLS															
小児科Flu			2	2	1	5	2	1	2	1	3	17	1	1	38
			小	小児科定点総数 60				^或 -60	前边	前週比		0%定			
								病院	完:開業四	医 3:57	7	増減 -44:-56			
 内科Flu														9	9

インフルエンザ総数 47

^{増減} 7

前週比 117.5 % 定点当たり 5.2

小児科:内科 38:9 増減 +2:+5

年始の休診で、実診療日数、0.5-1.5日の定点が多く、数字は参考です。 総数60、前週の50%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比105%、定点当たり6.3と横ばいですが、 実診療日数を考えると、倍増以上です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比32.7%、定点当たり3と、減少です。

以下は、定点当たり1未満で、伝染性紅斑2名、

溶連菌感染症、突発性発疹1名づつ報告のみです。

内科も含むインフルエンザ、47名、前週比117.5%と増加です。 小児科6定点全て、内科3定点中1定点から報告で、 小児科A型29名、型報告なし9名、内科、A型9名です。

1/6小児科休日当番は、来院数97名、インフルエンザA46名、胃腸炎10名と、 インフルエンザー色の状況になってきました。 インフルエンザ、割と立ち上がりが早いので、1月中にピークを迎えると予想されます。